

青果物



京都府 京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会京野菜流通部会 『京都産青果物を海外へ』

【主な品目】

京たんご梨、えびいも、京みず菜、
九条ねぎ、万願寺とうがらし 等

【主な輸出先国・地域】

香港、シンガポール、台湾 等

【輸出取組の概要】

- ◆ 京野菜流通部会では平成29年度から輸出拡大を目指した取組を開始
- ◆ 香港やシンガポールでは通年で京都府産農林水産物を取り扱う店舗を「京もの提供店」として認定（小売店7店、飲食店28店）するとともに、認定した小売店等では京野菜コーナーを設置し試食提供等を行い、認定した飲食店では京野菜を使用したメニューを提供
- ◆ 令和元年度からは国のGFPグローバル産地づくり推進事業を活用し、台湾等への輸出拡大を目指した取組を開始。商流拡充のための商談会出展に加え、台湾の残留農薬基準に対応した栽培防除暦作成に向けた取組等を実施

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 他国産や国内他産地との産地間競争が激しい
- ・ 日本と好みの味や料理の仕方が異なる
- ・ 海外で「京都」の知名度は高いが、「京都」と「食」のイメージが結びつかない
- ・ 台湾等には厳しい残留農薬基準があり、リスクが高いため輸出が難しい

【生じた課題への対応】

- ・ 京もの提供店等で定期的に京野菜の試食提供を実施
- ・ 現地の好みに合わせた京野菜レシピを作成
- ・ 「京都」と「食」のイメージを結びつけるための産地動画を作成
- ・ 京野菜の残留農薬検査を実施するとともに、台湾の残留農薬基準に対応した栽培防除暦を作成

【対応の結果】

- ・ 現地料理教室において、京野菜の認知度向上を確認
- ・ 台湾の残留農薬基準を満たすことを一部品目で確認

【今後の課題・展望】

- ・ 中華圏で贈答品需要の多い中秋節や春節向け出荷等ニーズの多い時期に、安定的に輸出する体制の整備
- ・ 更なる輸出拡大を目指した商流の拡充
- ・ ロットの確保や混載による輸出コストの削減



香港での試食提供



台湾での商談会出展

【活用した支援・施策】GFPグローバル産地づくり推進事業（令和元年度から）

【連絡先】事務局：京都府農林水産部流通・ブランド戦略課 TEL:075-414-4941